

白石踊後継者育成事業 白石踊会笠岡支部 今月の活動（令和6年12月）

令和6年12月の白石踊に関わる高校生の活動について報告します。

1. うみぼす甲子園 決勝プレゼン大会の報告

令和6年12月7日（土）に笠岡公民館で行われた白石踊定期練習会に参加し、うみぼす甲子園決勝プレゼン大会の結果報告をしてきました。

先月行われたうみぼす甲子園2024ではグランプリという最高の賞をいただくことができ、その結果を白石踊会の皆様にご報告しました。今回の結果を皆さんとても喜んでくださり、お褒めの言葉をいただきました。



今回グランプリを受賞できたのは間違いなく白石踊会の皆様のおかげです。白石踊についてのお話を聞かせていただいたり、踊りを実際に教えていただいたり、衣装の着付けや貸し出しなど、本当に色々な場面で支えていただいていた感謝の気持ちでいっぱいです。

報告をした後、新しく扇子を使った踊りを教えていただきました。今までは自分の体だけで踊る踊りでしたが、この踊りは扇子を使う踊りで、扱いがとても難しく苦戦しました。それでも優しく教えていただき嬉しかったです。この踊りもいつか習得できるよう頑張りたいと思います。

（文章：片岡美海）



2. 笠岡市長表敬訪問

私たちは英数学館高校白石踊チームです。令和6年12月19日（木）に笠岡市役所に栗尾市長を表敬訪問し、「うみぼす甲子園」の結果報告をしてきました。

グランプリ受賞の私たちと準グランプリの近畿大学附属広島高等学校福山校の生徒さんはともに白石島を舞台に活動に取り組んでいます。その2校の生徒が一緒



に笠岡市長を表敬訪問しました。笠岡市議会議員、笠岡市役所生涯学習課・秘書課の皆さまもご同席くださいました。

プレゼン動画上映後の歓談では今まで頑張ったことや苦労したこと、今後の活動について交流しました。今回の表敬訪問を通じて改めて白石島の課題について向き合えました。また、今後の活動やイベント企画について考えることができました。

私たち白石踊チームはまた新たにいろいろなことに挑戦していき、これからも白石踊を継承する活動を続けていきたいです。

（文章：平岡璃奈）



以上